

美唄市男女共同参画推進協議会会報

デュオ
D U O



デュオとはイタリア語で
「二重唱」「二重奏」を意味します。

発行：美唄市男女共同参画推進協議会事務局

〇〇ハラスメントってなあに？

皆さん、ハラスメント行為をご存知ですか？社会問題としても新聞のコラム、ドラマなどでも大きく取り上げられるセクシャル（性的）・パワー（権力）・モラル（非道徳的）のハラスメントとは「いろいろな場面で人を困らせる、迷惑をかけるような嫌がらせやいじめなど」のことを言います。

実際にこのハラスメント行為によって、日常のご近所づきあいで悩みを抱えることや、職場で嫌がらせを受け精神的に追い込まれ病気になったり、命を落としてしまう原因になる大きな社会問題です。

こうしたハラスメント行為の陰で、上司として部下を指導するために立場上厳しく叱らなくてはいけない場面に遭遇することもあります。相手を傷つけたりハラスメント行為と思われることを恐れて部下を叱れなくなることも出てくるでしょう。ご近所同士でも、親切心からお隣さんにアドバイスする場合、嫌がられはしない



とが難しくさえ思えるようになってしまい、昔と比べご近所付き合いが希薄になりがちな現代です。

ところで、ハラスメント行為とアドバイスの境界線はどこにあるのでしょうか？自分のとった行動や言葉が、相手にどのように伝わるか感じられるかはなかなか知ることはできません。お互いの生活している環境や立場、信頼関係、日常のつながりなど人それぞれに違いがあり「こうしたら良い」という明確な答えが無いのが人付き合いの難しいところです。何かといえば〇〇ハラスメントだと言われ、世間では新たな〇〇ハラスメントが次々に登場しています。最近新聞で、パタニティーハラスメント略して「パタハラ」なるものを発見しました。パタニティー（paternity）とは、母性のマタニティー（maternity）という英語に対し、父性を意味します。男性が育児参加を通じて自らの父性を発揮する権利や機会を、職



場の上司や同僚などが侵害する言動に及ぶことを言います。最近のイクメン（子育てする男性）事情を風刺された言葉ではありますが、こうした〇〇ハラスメントのような言葉が増えています。そこで、〇〇ハラスメントという言葉はいったいくつあるのだろうか？と思いインターネットで検索してみると、ざっと30種類以上ありましたのでその中のいくつかをご紹介します。（裏面へ続く）

■ パワー・ハラスメント（パワハラ）

立場や権力、階級などの上下関係を利用して、部下などに対して本人の意志に反することを強要すること



■ スクール・ハラスメント（スクハラ）

先生と生徒など教える側と学ぶ側の広い定義でいうパワハラの学校版

■ セクシャル・ハラスメント（セクハラ）

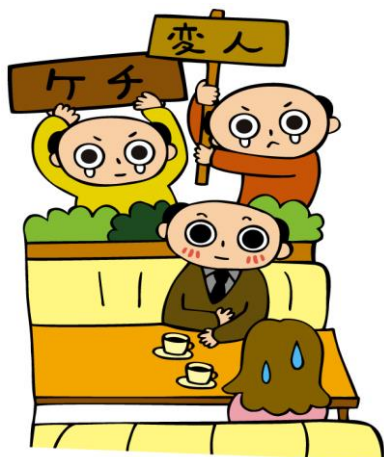
性的な言葉や行為などの嫌がらせ

■ アルコール・ハラスメント（アルハラ）

アルコールで酔った状態での迷惑行為に始まり、本人の意志に反して飲酒の強要、意図的な酔いつぶしなどのこと

■ エアー・ハラスメント（エアハラ）

ある特定の人を意図的に陥れるために場の雰囲気悪くし、精神的ダメージを与えその人の評価を著しく下げること



■ エイジ・ハラスメント（エイハラ）

年齢による偏見や嫌がらせ

■ カラオケ・ハラスメント（カラハラ）

本人の意志に反してカラオケなど歌うことを強要したり、意図的に歌わせるよう仕向けること

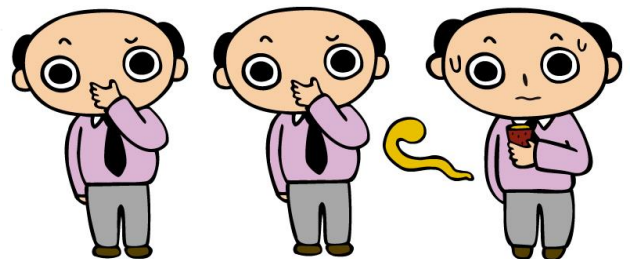
■ ジェンダー・ハラスメント

「男性は〇〇であるべきだ」「女性だから〇〇するべきだ」など一方的なイメージで個性を否定するような性的差別



■ スメル・ハラスメント（スメハラ）

香りの強い香水やその場に相應しくない香りなどで周りに不快感を与えること



■ ソーシャルメディア・ハラスメント（ソーハラ）

フェイスブックやツイッターなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用したインターネット上の活動を対場を利用して強要したり嫌がらせをする行為

■ ペット・ハラスメント

飼い主がペットに対して、食べ物を与えない、暴力をふるうような劣悪な環境にさらしたりすること

■ マタニティ・ハラスメント(マタハラ)

妊娠や出産を控えた人や経験者に対して職場の上司や同僚から退職へ追いやられるなどといった不当な扱いを受けること

■ マリッジ・ハラスメント(マリハラ)

未婚の者に対する嫌がらせで本人の意志に反した結婚やお見合いなどを強要したりすること



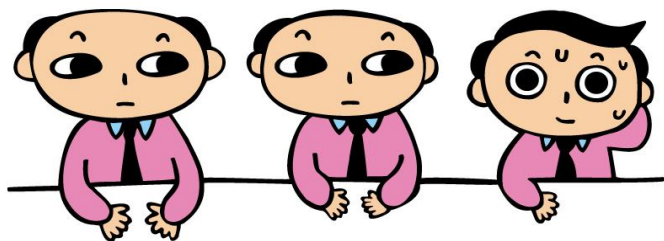
■ モラル・ハラスメント(モラハラ)

個人の常識を他人の意志に反して強要したり道徳的に許されない迷惑行為などの嫌がらせのこと



■ リストラ・ハラスメント

会社や職場でのリストラ候補の者に対する嫌がらせのこと



etc…

このほかにも〇〇ハラスメントは存在しますが、どのハラスメントについても他人への嫌がらせや迷惑行為には変わりありません。また「自分がそう見られてしまうのでは」とは裏腹に「自分が嫌がらせを受けているのでは」と思ってしまうこともあります。どのように感じるか、考えるかは人それぞれですが、日々増えていく〇〇ハラスメントの言葉に踊らされてその加害者にも被害者にもなりたくはないものです。そうならないよう、いつもお互いに相手に対する思いやりをもって行動し、ハラスメントなどという言葉のない世の中にしたいですね。



DV・デートDVに悩む方のための相談窓口



市や道では、配偶者や交際相手からの暴力等に悩む方からの相談をお受けしています。配偶者の方については「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律」により、専門の相談や必要に応じて一時保護、配偶者の接近禁止などの申立制度などが定められています。配偶者暴力やデートDVでお悩みの方は、下記までご相談ください。

●美唄市役所企画課広報情報グループ ☎ 0126-63-0113 (平日8時45分~17時15分)

●配偶者暴力相談支援センター(空知総合振興局内) ☎ 0126-25-5648 (平日9時~17時)

デュオの会屋外活動

デュオの会では、同会の存在や活動内容を知っていただくため、8月の歌舞裸まつりと2月の雪んこまつりにおいて、来場者の方に会報配布などを行い、PR活動をしています。

今後もより多くの方に「男女共同参画」について知っていただくために、さまざまな活動を行っていきますので、会報「Duo」をぜひご一読ください。



2月の雪んこまつりでの啓発活動風景

Duoの唄

このコーナーでは、主に会員から寄せられた、男女共同参画に関するさまざまな思いを綴った唄を掲載しています。特に決まった形式ではなく、身近な生活の中で感じたことや疑問に思っていることなどを、川柳のような短い言葉で表現したものです。

会員以外の方からの唄も大歓迎ですので、自身で作った句を、ぜひ会報に載せてみませんか？興味のある方はぜひ事務局まで。

ペンネーム マーヤ

楽しむ娘

こっさり味見を

おかず作りの手伝いで

ペンネーム Y子

戦略だ

惑わされるな

「レディースデイ」

編集後記

うちの息子は反抗期真っ盛り。会話も「靴下。」「プリント。」というように主語しか言わないので、分かる時でも「それをどうしたいの？」と聞くようにしています。息子は言わなくても分かると思ってのことでしょうが、言葉を省略することで思いが伝わらなかつたり違う解釈になってしまつたりってありますよね。特に「ありがとう」と「ごめんなさい」は素直に言いにくいこともあるけれど、声に出すからこそ効果が発揮される言葉だと思っています。

反抗期が落ち着く頃に、素直に気持ちを言葉に出せる子になっているといいな～。(てっちゃん)

「美唄市男女共同参画推進協議会（通称Duoの会）」会員募集中！

新規会員を募集しています。男女共同参画社会づくりに向けて学習し、家庭や職場・地域で身近に取り組める実践を目的としています。興味のある方は、ぜひご連絡ください。

◆入会申込・問合せなど◆

事務局（美唄市役所企画課広報情報グループ内）TEL 0126-63-0113へ